

第4回

Aグループ

市民主体組織が行う「具体的な緑化活動」と 連携が必要となる「組織・人」

	活動（なにを）	組織・人（だれと）
緑 化 活 動	■紅葉を楽しめるようイチョウ並木は伐採せず 落ち葉の清掃活動を行う	■清掃会社
	■水城公園を範囲に含めた景観条例の制定を働 きかける	■市民
	■草花を植栽し、低木を植樹する	■商店主（花屋、酒屋など）
	■補助金を活用し、新町及び本町へ花を植える	■定年者
	■常盤通りにイチョウではなくキクを植える	■ボランティア
	■ハナミズキを植える	■法人
	■木陰となる場所にベンチや四阿（あずまや） を設置する	■ものづくり大学
	■店先にグリーンカーテンやプランターなどを 設置する	
	■樹木剪定と同時に清掃活動を行う	
	■ものづくり大学の学生に定期的に木工成果物 を提供してもらうよう交渉し、維持管理は市 民にお願いする	

第4回

Fグループ

市民主体組織が行う「具体的な緑化活動」と 連携が必要となる「組織・人」

	活動（なにを）	組織・人（だれと）
緑 化 活 動	■緑化目標を作成する（管理しやすさ・見た目・教育など）	■総務省地域起こし協力隊
	■水城公園を今以上に花を楽しむことのできる空間にする	■有志市民
	■害虫問題をクリアし、新年度の象徴である桜を街路樹として植樹する	
	■不統一な植物の自主管理を統一させる	
	■テーマに沿った植栽を行う	
	■見た目が良く、管理しやすい樹木を選定する	
	■幅広い年代が楽しめ、かつ管理しやすい種類の草花・樹木を選定する	
	■コンテストを行う（開催にあたり、評価方法やテーマ、樹木の種類、スペースなどを定める）	
	■皆が楽しめるよう、プロによる、デザインを重視した緑化（江戸時代をテーマ）整備を行う	